

2010年度

科目名	総合演習		
担当教員	松田 晃		
配当	人社3(3312)	コード	44650
開期	前期	講時	木曜日4限
		単位数	2
授業テーマ	「人類共通の諸課題及び我が国社会全体に関わる諸課題」を視野に入れた課題を設定し研究を深める		
目的と概要	今世紀を生きる子どもたちは、それぞれの時代を創造していく。その過程において「地球的視野」で思考していくことが求められている。そのような子どもたちの教育に直接携わる教員は、それに相応した視野に立って思考し、行動する資質・能力が不可欠である。この授業においては、「人類共通の課題や我が国全体にかかわる諸課題」の内、いくつかの課題を設定し、問題解決的な学習法や体験的な学習法で、自らの学び方を深める。また、「総合演習」を生かして指導力の充実志向する観点に立ち、指導法を模索し、主体的な学習を展開する。		
成績評価法	平常点(参加姿勢・発表・質問等)30% 教員として身に付けるべき資質・課題解決能力の形成への努力と成長に対する自己評価20%・相互評価20%、担当教員による指導評価30%等を併せて総合的に評価・評定する		
テキスト	総合的な学習—演習論・末政公德・富村誠 編・建 帛 社		
参考書	適宜紹介をする。		
履修に当たっての注意・助言			
講義計画			
第1回	総合演習の取り組み内容と演習の進め方		
第2回	研究課題の設定について(1) 現実認識に基づき、諸課題を抽出し、研究課題を検討する		
第3回	「総合演習」の誕生の時代的背景の追究 豊かな社会・国際化社会・・・等		
第4回	研究課題の設定について(2) 課題解決・課題研究の計画作成		
第5回	「総合演習」の時間とはどのような時間か 小・中学校における「総合的な学習の時間」と学習指導要領における位置付け		
第6回	小・中学校における「総合的な学習の時間」のめざしているもの 「総合的な学習の時間」のねらいと評価		
第7回	「総合演習」の課題領域 「総合演習」新設の理由と視座(グローバル社会・自然と地球環境・人々の相互理解と共生等)		
第8回	課題解決の追求・研究活動(1) 実地調査・見学、調査資料・記録等の収集、研究報告書の作成		
第9回	課題解決の追求・研究活動(2) 実地調査・見学、調査資料・記録等の収集、研究報告書の作成		
第10回	課題解決の追求・研究活動(3) 実地調査・見学、調査資料・記録等の収集、研究報告書の作成		
第11回	研究報告会・評価会(1) 研究結果について発表・ディスカッション。ならびに自己評価と相互評価		
第12回	研究報告会・評価会(2) 研究結果について発表・ディスカッション。ならびに自己評価と相互評価		
第13回	研究報告会・評価会(3) 学習全体について発表とディスカッションならびに、自己評価と相互評価		
第14回	研究報告会・評価会(4) 研究結果について発表・ディスカッション。ならびに自己評価と相互評価		
第15回	研究報告会・評価会(4) 研究結果について発表・ディスカッション。ならびに自己評価と相互評価		